

市民平和のつどい実行委員会の概要

<実行委員会発足までの経過>

- 昭和59年12月 核兵器廃絶平和都市宣言
- 昭和60年11月 第1回市民平和のつどい実施
 - ※ 以降毎年開催。
- 平成14年 5月 平和思想普及啓発事業懇談会を設置
 - ※ 市民の平和に対する意識の多様化に対応するなど、今後の事業の在るべき姿を検討した。
- 平成14年11月 懇談会より市長に対し、提言書を提出。
 - ※ 市民主体の実行委員会方式が提案された。
- 平成16年 2月 市民平和のつどい実行委員会発足

<実行委員会発足の趣旨>

「核兵器廃絶平和都市宣言」の趣旨に基づく平和思想の普及啓発を図るため、相模原市が主催する「市民平和のつどい」について、多様な考えを「市民平和のつどい」に反映させるため、市民主体の組織として発足。

<現在の実行委員の構成>

- 令和7年度 実行委員 合計7名
- 構成内容：団体選出 5名 相模原市自治会連合会
 - NPO法人男女共同参画さがみはら
 - 相模原市PTA連絡協議会
 - 相模原市公民館連絡協議会
 - 青少年関係団体連絡会
- ：公募市民 2名

<市民平和のつどい実行委員会の活動内容>

- 相模原市が主催する「市民平和のつどい」の企画・立案・運営
- 年間4回程度会議等を開催
- 「市民平和のつどい」開催当日の運営補助

市民平和のつどい実行委員会 令和7年度開催実績

1 開催実績

（1）第1回市民平和のつどい実行委員会

- ア 日時 6月4日（水）午前10時から11時まで
イ 議題
・実行委員会及び事務局の紹介
・委員長、副委員長の選出
・令和7年度事業案の確認
・令和6年度事業実績の報告

（2）第2回市民平和のつどい実行委員会

- ア 日時 7月22日（火）午前9時30分から11時まで
イ 議題
・事業実施結果について
・今後の事業予定について
・平和ポスターコンテストの選考等について

（3）第3回市民平和のつどい実行委員会

- ア 日時 9月12日（金）午前10時から10時40分まで
イ 議題
・事業実施結果について
・平和ポスターコンテストについて
・令和8年度事業案の検討について

（4）平和ポスターコンテスト応募作品の第1次選考

- ア 日時 9月12日（火）午前11時から正午まで
イ 内容 小学校の部、中学校の部、各20点程度を入選作品候補として選定

（5）第4回市民平和のつどい実行委員会

- ア 日時 1月14日（水）午後6時から7時10分まで
イ 議題
・事業実施結果について
・来年度事業の検討について
・市民平和のつどい実行委員会公募委員の募集開始について

2 事業実績

（1）長崎オンラインツアーア

- ア 日程 7月12日（土）午前10時30分～正午
イ 会場 ソレイユさがみ セミナールーム2
ウ 内容

被爆地長崎の若者たちが何を考え、どのように活動しているかをテーマとし、

ピースバディ（現地の大学生など）の講演を聞き、交流・対話することにより、平和についての考えを深める。また、長崎の平和公園や爆心地公園を現地からのライブ中継で紹介。

エ 対象 小学生以上（申込者数12名）

（2）ヒロシマ「原爆の絵」展

ア 日時・会場

8月1日（金）～31日（日）・相模原市立図書館2階ギャラリー

イ 内容

広島基町高校の生徒たちが被爆体験者の証言をもとに描いた絵の複製品を広島平和記念資料館から借用し、図書館で展示。

8月13日（水）午後3時30分～午後4時30分被爆体験講話を同時開催

（3）核兵器と戦争に関する16の問い合わせ展

ア 日程・会場 8月2日（土）～14日（木）・あじさい会館ロビー

イ 内容

被爆の実相を知り、核兵器廃絶と平和への願いを継承していくことを目的として、核兵器のことを一緒に考えるポスターを展示。

（4）平和ポスターコンテスト入選作品展（令和6年度入選作品）

ア 日程・会場 8月2日（土）～24日（日）市民ギャラリーアートスポット

イ 内容

若年層への平和意識の普及啓発として、前年度の平和ポスターコンテスト入賞作品及び平和を学ぶポスター等を展示。

同期間、同ギャラリー展示室で江成常夫写真展「戦後80年 沈黙の伝承」を開催。

（5）小倉橋灯ろう流し

ア 日時・会場 8月16日（土）・小倉橋下（緑区小倉）

イ 内容

小倉橋灯ろう流し実行委員会が主催している令和7年小倉橋灯ろう流しに「戦後80年」という平和事業の冠をポスター・チラシに掲載。平和への願いを描いた灯ろうを作成。

(6) 「平和ポスターコンテスト」及び入選作品展示会

ア コンテスト

(ア) 内容

若年層への平和意識の普及啓発として、小学校、中学校及び義務教育学校の児童・生徒から平和に関するポスターを募集し、コンテストを実施。

(イ) 対象者

相模原市内に在住・在学の小学校、中学校及び義務教育学校の児童・生徒

(ウ) 応募期間

9月4日（木）まで（消印有効）

（小中学校チラシ配布から順次募集、広報さがみはら7月15日号掲載）

(エ) 入賞等

①最優秀賞：小学校の部、中学校の部 各1作品

②優秀賞：小学校の部、中学校の部 各5作品

③佳作：小学校の部、中学校の部 各10作品

イ 展示会

(ア) 日程・会場

①さがみ風っ子展 10月24日（金）～26日（日）

②相模原市立図書館 1月15日（木）～29日（木）

③相模大野パブリックインフォメーション

1月30日（金）～2月28日（土）

※①の中央区会場、②は複製画展示、③の南区会場、③はデジタル展示

ウ 表彰式 令和7年11月8日（土）午前9時50分～10時20分

相模原市役所第2別館3階 第3委員会室

(7) 講演会事業（令和7年度は戦後80年の機運が高まる8月に実施）

ア 日時

8月30日（土）午後2時～午後4時（開場：午後1時30分）

イ 会場 あじさい会館ホール

ウ 内容

テーマを「戦後80年 戦争体験・記憶の継承」とし、被爆体験談やシベリア抑留体験談など、実際に体験した人や伝承者から講話。

エ 講演者

- 相模原原爆被災者の会（相友会）丸山 進会長
- 同会 被爆体験伝承者 井上 満恵氏
- 西倉 勝氏（シベリア抑留体験者、100歳）。

（9）戦争体験・記憶の継承

ア 内容

戦争体験者や伝承者の減少が進む中、被爆体験や戦争記憶を継承するため、令和6・7年度にかけて市民や市にゆかりのある人から、戦時中の記憶や体験談を2000文字程度で募集している。字が書くことが難しい方には、相談の上、聞き取りの対応をする。収集したものを市のホームページなどで随時公開、平和教育の教材として配布可能とする。

イ 寄稿状況 19点

以上